

令和 7 年第 4 回鹿沼市議会定例会

発 言 順 序 表

議案質疑並びに市政一般質問

◆◆◆令和7年9月10日（水）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議 員 氏 名	発 言 内 容	頁
1	8	(10時頃) 藤 田 義 昭	1 東武新鹿沼駅前、JR 鹿沼駅前の利便性向上と 活性化について 2 クマ対策について 3 「かぬま未来ミーティング」について	1 ～ 2
2	2	(11時頃) 仲 田 知 史	1 自治体新電力について 2 基金の運用について	3 ～ 4
3	22	(13時頃) 横 尾 武 男	1 鹿沼市学生海外友好交流事業について 2 地域の道路整備状況について 3 野生鳥獣等の対策について 4 堆肥化センターについて	5 ～ 8

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和7年9月11日（木）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議 員 氏 名	発 言 内 容	頁
4	1	(10時頃) 鹿 妻 武 洋	1 総合計画について 2 鹿沼市内小中学校の教職員の休職等について	9 ～ 10
5	9	(11時頃) 梶 原 隆	1 認知症等に関する支援について 2 ねたきり老人等紙オムツ券給付事業について 3 基幹業務システムの統一・標準化について	11 ～ 14
6	14	(13時頃) 阿 部 秀 実	議1 議案第64号 コミュニティセンター等の 貸出体制の見直しに伴う関係条例の整備に関 する条例の制定について 1 鹿沼市の財政について 2 市長の公約「子育て・教育を重視する“かぬ ま”をつくる」について 3 地域公共交通について 4 害虫対策について	15 ～ 19
7	13	(14時頃) 鈴 木 毅	1 鹿沼市のライン通報について 2 当市の道路管理責任について 3 当市の空き家について 4 当市の法定外公共物について	20 ～ 23
8	3	(15時頃) 橋 本 勝 浩	1 次期総合計画の策定について 2 鹿沼市の教育行政について 3 思川開発事業南摩ダムについて	24 ～ 26

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

※発言内容の番号で、「議」がついているものは議案質疑、ついていないものは一般質問です。

◆◆◆令和7年9月12日（金）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議 員 氏 名	発 言 内 容	頁
9	6	(10時頃) 船 生 雅 秀	1 鹿沼市役所における生成AIの活用について 2 鹿沼市の外国人に対する施策について	27 ～ 29
10	15	(11時頃) 佐 藤 誠	1 快適な秋まつりについて 2 安い税金について 3 住みよいまちについて（「住みよさランキング2025」）	30

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

1 番	議席 8 番 藤 田 義 昭	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 東武新鹿沼駅前、JR 鹿沼駅前の利便性向上と活性化について (1) 東武新鹿沼駅前について ① 「東京都心・羽田空港直通電車推進期成同盟会」の要望活動等の動向について伺う。また直通運転の実現を見据えた駅前活性化策を併せて提案していくべきと思うが市の考えを伺う。 ② 民間主導による駅周辺への拠点整備プロジェクトの進捗状況について伺う。また市はどのような連携をしていくのか伺う。 ③ 駅前の商業及び観光施設、高校生等の居場所の整備など、具体的な実行策を示す必要があると思うが市の考えを伺う。 (2) JR 鹿沼駅前について ① 飲食物等の小売店の誘致、高校生等の居場所の設置などの市民からの要望に対してどのように考えているのか伺う。		(答弁者：市長・副市長・関係部長)

1 番	議席 8 番 藤 田 義 昭	(2 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
2 クマ対策について (1) クマ対策について ① 市および国や県ではどのような対策を行っているのか伺う。 ② 全国的に対策が遅れているように感じるが、どのような課題があるのか伺う。	(答弁者：市長・副市長・関係部長)	
3 「かぬま未来ミーティング」について (1) 「かぬま未来ミーティング」について ① 開催状況や手応え、今後の進め方について伺う。 ② 市の政策へどのように反映していくのか伺う。 ③ 子育て世代、学生等の若者世代を対象とした開催の考えについて伺う。	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	

2 番	議席 2 番 仲 田 知 史	(2 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
1 自治体新電力について (1) バイオマス発電について ① 鹿沼市は 3.2 万ヘクタールの森林を有し、木質バイオマスの年間ポテンシャルは約 1.5 万トンと推計されるが、市は未利用材の実態量や搬出可能性をどう把握しているのか。 ② 1MW 規模発電所であれば市内約 2,000 世帯分の電力を賄えると試算するが、地域経済の活性化や市民への利益還元を目的として、本市が自治体新電力を設立し、木質バイオマス発電を行うことについてどのように考えているか。 ③ 木質バイオマスに草本系バイオマスの組み合わせにより耕作放棄地対策や農福連携に波及する発電事業となるが、エネルギー作物栽培の可能性をどう考えているか。	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	

2 番	議席 2 番 仲 田 知 史	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
2 基金の運用について (1) 基金の運用額と利益状況について ① 市が保有する各基金の総額はどの程度であり、運用によって毎年どのくらいの収益(利息・運用益)が生じているのか。また、その収益はどのように市の財政に貢献しているのか。 (2) 金融機関・証券会社の選定基準と手続きについて ① 本市が基金運用する際、どのような基準や手続きをもって金融機関や証券会社を選定しているのか。公平性・透明性をどのように確保しているのか。 ② 現行制度では偏る形になっていないか。他の地銀系や証券会社に門戸が開かれていない点について、市として改善や多様化を検討しているのか。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

3 番	議席 2 2 番 横 尾 武 男	(4 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 鹿沼市学生海外友好交流事業について (1) グランドフォークス市への派遣及び受入事業について ① 派遣事業の日程について伺う。 ② 派遣学生の人数について伺う。 ③ 派遣事業への市長の同行について伺う。 ④ 来年度は受入事業の実施になると思うが、受け入れに関する市の考えを伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

3 番	議席 2 2 番	横 尾 武 男	(4 - 2)
発	言	要	旨
2 地域の道路整備状況について		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1) 清南橋北側の取り付け道路について			
① 清南橋が完成して約 10 年が経過しようとしているが、取り付け道路の整備計画について伺う。			
② 今後の予定について、市の考えを伺う。			
(2) 市道 0103 号線の進捗状況について			
① 栗野中学校前から八洲カントリークラブ入り口までの道路整備の進捗状況について伺う。			

3 番	議席 2 2 番 横 尾 武 男	(4 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
3 野生鳥獣等の対策について (1) 野生鳥獣による被害対策について ① 電気柵やワイヤーメッシュ等の防護柵の支援等について伺う。 ② 有害鳥獣捕獲報償金について伺う。 (2) 前日光牧場における鹿の被害について ① 前日光牧場において、年々鹿の被害が増えているが、市の考えを伺う。 ② 国や県の支援について伺う。 (3) ヤマビル対策について ① 年々生息域が民家の近くまで広がり、人的被害が増えているが、対策について伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

3 番	議席 2 2 番 横 尾 武 男	(4 - 4)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
4 堆肥化センターについて (1) 運営状況について ① 家畜排泄物の搬入量及び堆肥の年間生産量について伺う。 ② 堆肥の年間販売量及び販売額について伺う。 ③ 今後の堆肥化センターの運営方針について市の考えを伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

4 番	議席 1 番 鹿 妻 武 洋	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 総合計画について (1) 第 8 次総合計画の検証について ① 年度ごとの政策評価について、どのように行われているか伺う。 ② 第 8 次総合計画全体の検証は、どのように行うのか伺う。 (2) 次期総合計画の策定について ① どのような背景、理由により、次期総合計画を前倒しで策定することになったのか伺う。 ② 次期総合計画における政策評価について、どのように行う予定か伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

4 番	議席 1 番 鹿 妻 武 洋	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
2 鹿沼市内小中学校の教職員の休職等について (1) 鹿沼市内小中学校の教職員の休職等について ① 令和 6 年度中に、何らかの理由で、休職や長期にわたって職場を離脱することになった正規の教職員について、人数や理由の内訳を伺う。令和 5 年度、4 年度についても同様に伺う。また、小中学校ごとに現時点で何名が休職等の状態か、全体に対する割合も併せて伺う。 ② 休職等の教員の補充がどのように行われるのか伺う。また、その教員が受け持っていた業務は、補充までの間、どのように補われるのか伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

5 番	議席 9 番	梶 原	隆	(4 - 1)
発	言	要	旨	答 弁 要 旨
1 認知症等に関する支援について				(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
(1) 認知症の現状と傾向について				
① 認知症の現時点での推計数と近年の傾向を伺う。				
(2) 若年性認知症に関する支援について				
① 認知症と若年性認知症の違いについて伺う。				
② 認知症と若年性認知症のそれぞれの支援の違いについて伺う。				
③ 若年性認知症に関する支援の強化について伺う。				
(3) 施策の方向性について				
① 本市として、地域独自の施策をどのように進めるのか、例えば条例制定などを含めて伺う。				

5 番	議席 9 番	梶 原	隆	(4 - 2)
発	言	要	旨	答 弁 要 旨
2 ねたきり老人等紙オムツ券給付事業について				(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
(1) 事業の現状について				
① 本事業の目的と、対象者数・利用実績について伺う。				
② 本事業の予算額と執行率について、近年の推移を伺う。				
③ 物価高騰の影響を踏まえ、給付額の見直しを行う考えはあるか伺う。				
(2) 若年性認知症への対応について				
① 現状の対象者の基準、条件だと、若年性認知症に対応できません、支給方法も含め見直しが必要だと思いますが、市の考えを伺う。				

5 番	議席 9 番	梶 原 隆	(4 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨		
3 基幹業務システムの統一・標準化について (1) 基幹業務システムの現状について ① 本市における基幹業務システム(住民記録、税務、国保、福祉等)の運用状況と、その維持管理にかかる費用はどの程度か伺う。 ② 各システムの導入ベンダーが異なる場合、連携不足や二重入力などによる業務非効率が生じていないか伺う。 (2) 自治体情報システムの標準化・共通化について ① 国が進める「自治体情報システムの標準化・共通化」への対応について、本市の進捗状況を伺う。 ② 移行費用は、どの程度で収まるのか伺う。	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)		

5 番	議席 9 番	梶 原 隆	(4 - 4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨		
(3) 運用費用と効果について ① 現行システムの運用費用と、統一・標準化した場合のコスト比較を試算しているのか伺う。 ② 統一・標準化が実現した場合、住民にとってどのようなメリットがあるのか伺う。 (4) 特定移行支援システムについて ① 2026 年度以降の移行が具体化したシステムはあるのか伺う。 (5) 国の財政支援について ① デジタル基盤改革支援補助金など国の補助金を活用しているのか、また、いくら交付されているのか伺う。			

6 番	議席 1 4 番 阿 部 秀 実	(1 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
議 1 議案第 64 号 コミュニティセンター等の貸出体制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (1) 条例の内容について ① 社会教育法 23 条は、公民館の運営における「営利、政治、宗教」の制限を定めた規定であり、公民館がこれら目的のために事業を行うことが制限される法律です。この規定の趣旨は、公民館の営利性の制限や中立性の確保により、社会教育施設としての本来の目的(住民の教養向上、健康増進など)を損なわないようにするためのものだと思います。こうした法律に対し、今回の改正ではどのような対応なのか伺います。 ② 条例の一部改正案、第 6 条では利用者の使用料金についての改訂ですが、民間の貸し会議室と比較すると低料金であり、市民利用との差が無いのでは。使用料の設定について伺います。		(答弁者：市長・教育長・関係部長)

6 番	議席 1 4 番 阿 部 秀 実	(4 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 鹿沼市の財政について (1) 起債残高と基金残高の推移について ① 令和 7 年度予算の説明で市長は新たなステージを開拓する予算として、前年度比 6.1%増で積極的に進めています。 一方で、起債の効果的な活用や補助金などの財源確保に努めていると思いますが、本市の過去 3 年間の起債残高と基金残高の推移を伺います。 (2) 実質公債費比率と将来負担比率について ① 過去 3 年間の実質公債費比率と将来負担比率の推移と、それから見た財政見通しはどのようなになっているのか伺います。 (3) 今後の財政運営と第 9 次総合計画の策定に向けた課題について ① 本市の主要な公共施設については、30 年以上経過している施設が多数あり、将来にわたって多額の費用が必要となると考えられます。また、更新時期となる施設への大型予算など、今後における市の財政運営の課題について、どのように捉えているか、考えを伺います。		(答弁者：市長・教育長・関係部長)

6 番	議席 1 4 番 阿 部 秀 実	(4 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
2 市長の公約「子育て・教育を重視する“かぬま”をつくる」について (1) 学校給食について ① 学校給食に関連する公約では、学校給食の地産地消、自校給食を図り、学校給食費の無償化に向けて県・国への支援要請を進めていくとしています。 5 月 28 日から 6 月 16 日を会期とした令和 7 年度栃木県議会第 407 回通常会議の質問で「物価高から家計を守る学校給食費無償化支援について」に対し、福田富一知事は、「国の動向を注視しながら給食費無償化に向けての役割分担の調整を県がやっていきたい。令和 8 年度には、県が何らかの形で市町を応援していく」と述べています。 日々、家計負担が大きくなっている今、検討を重ねることより、無償化実現に向けて前に進めるべきではないでしょうか。 子どもを応援する鹿沼でこそ、鹿沼市に未来があると思います。無償化に向けて県・国への支援要請を進めるとしている、市長公約のその先の計画について伺います。		(答弁者：市長・教育長・関係部長)

6 番	議席 1 4 番	阿 部 秀 実	(4 - 3)
発	言	要 旨	答 弁 要 旨
3 地域公共交通について			(答弁者：市長・教育長・関係部長)
(1) 鹿沼市地域公共交通計画（2022 年度から 2027 年度）について			
① 計画は令和 4 年から令和 9 年であり、今年度は計画期間も折り返しとなりますが、その課題や今後の取り組み方などを聞きたいと思います。			
リーバスの運行路線「お買い物バス」は、利用者の声では一方方向ではなく、現在の逆回りの要望や、東部台地区、菊沢地区への運行の要望が以前から出ていますが、改良されていません。今後の対応を伺います。			
② 交通弱者の生活の足を確保するためには、バス路線を増やすか、予約バスのエリア拡充、タクシー乗車運賃の補助などが挙げられます。また、新たな道路が開通したことによる、既存のバス路線とは違う走り方など、運行路線の見直しも必要ではないでしょうか。考えを伺います。			
③ リーバス、予約バスのデザインに統一感を出して、市民が親しめるバスを制作して街の景観づくりに貢献してはどうかと思います。考えを伺います。			

6 番	議席 1 4 番 阿 部 秀 実	(4 - 4)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
4 害虫対策について (1) クビアカツヤカミキリ対策について ① 本市でも、特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害が拡大しており、樹木が枯れるなど、被害が発生しています。被害の拡大防止について市の対応を伺います。 (2) マダニ媒介の感染症「SFTS」対策について ① マダニが媒介する感染症、SFTS＝「重症熱性血小板減少症候群」について、今年これまでに全国から報告された患者数が、8月の速報値で135人になり、これまでの1年間の累計を上回り過去最多となっています。これまで感染が確認されていなかった地域でも患者が報告されており、栃木県内でも報告が出ています。まずは感染しないようにするための呼びかけが必要だと思いますが、本市の対応策を伺います。		(答弁者：市長・教育長・関係部長)

7 番	議席 1 3 番 鈴木 毅	(4 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 鹿沼市のライン通報について (1) 当市のライン状況について ① 鹿沼市のラインの参加人数について伺う。 ② 通報できる内容は何が一番多いのか伺う。 又内容にもよるが、通報してからどのくらいの時間で折返しの通知があるのか伺う。 ③ このラインの周知をどういった媒体で周知しているのかお伺いします。		(答弁者：市長・関係部長)

7 番	議席 1 3 番 鈴 木 毅	(4 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
2 当市の道路管理責任について (1) 官地(道路に越境した草木) について ① 道路に越境した雑草や樹木について行政の対応をお伺いします。		(答弁者：市長・副市長・関係部長・農業委員会事務局長)

7 番	議席 1 3 番 鈴木 毅	(4 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
3 当市の空き家について (1) 隣地に影響を及ぼす空き家の雑草や工作物について ① 当市の空き家で倒壊の恐れなど適切な管理がされていない空き家の件数を伺う。 ② 適切に管理されず放置された空き家は傷みやすく、台風等で屋根材や外装材が飛んだり、地震により倒壊する可能性があり、屋根や外壁の落下などの事態も含め、通行人や近隣の家屋に損害を与えてしまうと、損害賠償責任を問われる可能性もあります。また、ごみの散乱により、ねずみや害虫の大量発生や、悪臭の発生等により衛生上有害となることや、外壁等が破損、汚損したまま放置され景観を損なうこと、不特定者の侵入による周辺地域の治安の悪化や立木の枝のはみ出しにより周囲の建物を傷つけることなど、近隣住民の生活に深刻な影響を及ぼすおそれもあります。適切な管理をせずに空き家を放置することは、所有者やその家族だけでなく、近隣地域全体に大きなデメリットをもたらすが、行政はどのような対応を実施しているか伺います。		(答弁者：市長・副市長・関係部長・農業委員会事務局長)

7 番	議席 1 3 番 鈴木 毅	(4 - 4)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
4 当市の法定外公共物について (1) 普通河川および認定外道路について ① 当市の普通河川及び認定外道路の境界確認の進捗率について示せ。 ② 当市に於いて、地籍調査等で境界確定後、建物の底地が法定外公共物だった場合の対応について示せ。 ③ 国から譲与を受けた後の法定外公共物に於いて、普通河川又は認定外道路としての機能が損失されている場合があるが、市はどのように対応しているのか示せ。		(答弁者：市長・教育長・関係部長)

8 番	議席 3 番 橋 本 勝 浩	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 次期総合計画の策定について (1) 市民ニーズの反映について ① 「かぬま未来ミーティング」及び「かぬまエコノミーティング」等、計画策定に資する各種の意見交換会や懇談会の開催状況及びその成果の計画への反映について伺います。 (2) 計画の構成について ① 次期総合計画の構成について、どのように考えているのか伺います。 (3) 計画推進に向けた組織の改編について ① 次期総合計画を効率的に推進するため、組織改編を行う考えはあるのか伺います。 ② 市民の意見を取り込む考えはあるのか伺います。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

8 番	議席 3 番	橋 本 勝 浩	(3 - 2)
発	言	要	旨
2 鹿沼市の教育行政について		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1) 不登校児童生徒への対応について			
① 不登校児童生徒の近年の傾向及び要因について伺います。			
② 国では令和 5 年度より「COCOLO プラン」を示し、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」を掲げています。これらに伴う市における対応及び成果について伺います。			
③ 現行の総合計画では「適応指導教室における不登校児童生徒への適応指導の強化」が示されていますが、次期総合計画における不登校に関する施策について伺います。			
④ 具体的な対策として、オンライン交流、チーム学校の体制確立や、公益財団法人古澤育英会での事業展開に対する見解を伺います。			

8 番	議席 3 番	橋 本 勝 浩	(3 - 3)
発	言	要	旨
3 思川開発事業南摩ダムについて		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1) 利水計画について			
① 思川開発事業に対する、鹿沼市の利水見通しについて伺います。			
② ①に伴う鹿沼市の費用負担見込み及び水道料金への影響について伺います。			
③ 渇水時の戻し水対応への、鹿沼市としての役割について伺います。			
(2) 観光資源としての活用について			
① 鹿沼市西北部の活性化施策における、思川開発事業南摩ダムの活用について伺います。			
② 湖面利用における鹿沼市の基本的な考え方について伺います。			
③ ①②に関しての今後の進め方について伺います。			

9 番	議席 6 番 船 生 雅 秀	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
1 鹿沼市役所における生成 AI の活用について (1) 鹿沼市役所における生成 AI の活用について ① ここ数年チャット GPT、グーグルジェミニなど生成 AI が普段の日常生活でも簡単に利用できて非常に便利さを感じている。現在多くの自治体でも生成 AI を利用していると聞くが、鹿沼市ではどのような部署がどのような活用をしているか伺う。 ② 生成 AI を活用しての利点、欠点はどのようなものがあるのか、具体的事例も含めて伺う。 ③ 今後、生成 AI にどのような様に向かい合い、行政にどう生かしていくか展望を伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

9 番	議席 6 番 船 生 雅 秀	(3 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
2 鹿沼市の外国人に対する施策について (1) 鹿沼市の外国人に対する施策について ① 近年、外国人の住民が増えてきているように思うが、何世帯何人が居住しているのか伺う。また、そのうち小中学校の児童生徒数について伺う。 ② 鹿沼市として、外国人に対する生活支援が行われているのか伺う。 ③ 小中学校の外国人の児童生徒に対し、鹿沼市はどのような支援をしているのか伺う。 ④ 外国人住民と地元住民の間で今までにトラブルなど問題になった出来事は無かったか伺う。 ⑤ 今後、鹿沼市に居住する外国人労働者に対して、何らかの支援などをされる考えはあるか伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

9 番	議席 6 番 船 生 雅 秀	(3 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
⑥ 鹿沼市に来られたインバウンドの人数、国籍などの、ここ数年の動向について伺う。		

10 番	議席 15 番	佐 藤 誠	(1 - 1)
発	言	要	旨
1 快適な秋まつりについて		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1) 快適な秋まつりについて			
① 今年の秋まつりの総合的な実施計画を伺う。			
② 市有施設での出店料の徴収計画を伺う。			
③ ベンチやテーブル、トイレ、ごみ箱と喫煙所の増設計画の有無を伺う。			
2 安い税金について		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1) 安い税金について			
① 宿泊税について今後も導入しないのか本市の見解を伺う。			
② 自動車販売業者が、販売用に在庫しているナンバーのついた軽自動車に対する軽自動車税の免除の意向を伺う。			
3 住みよいまちについて(「住みよさランキング 2025」)		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	
(1)住みよいまちについて(「住みよさランキング 2025」)			
① 「住みよさランキング 2025」の本市の結果および分析や今後の取り組みを伺う。			

